

部局名	子ども部	所属名	子育て支援課	所属長名	澤村 康廣	電 話	483-1151 内線2270
-----	------	-----	--------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4046	事務事業名称	子育て支援総務事業						短縮コード	経常	4046	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務			根拠法令等									
☒ その他													
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
子育て支援の推進並びに母子(父子) 家庭及び寡婦等の福祉の向上に係る総括的な内部事務を行う。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	99	施策体系外の事業（柱）						
急速な少子化の進行は、社会全体に深刻な影響を与えており、少子化の流れを変えるためにも、社会全体で安心して子育てができる環境づくりが必要となってきたている。					大項目（節）	99	施策体系外の事業（大項目）						
					中 項 目	99	施策体系外の事業（中項目）						
					小項目（施策）	99	施策体系外の事業（小項目）						
					細 項 目	99	施策体系外の事業（細項目）						
				実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	保育園運営事業 母子・寡婦福祉事業							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 保育園システム用パソコンの借上及び保育園入園に伴う関係書類(の印刷を行った。 保育料の口座振替に係る手数料の支払いをした。							
	※平成19年度に計画していること： 18年度と同様。							
意図 （何を狙っているのか）	保育園運営事業及び母子・寡婦福祉事業を円滑に進める。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外		なし				
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外		なし				
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外		なし				
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		4046	事務事業名称	子育て支援総務事業			所属名	子育て支援課
			単位	１７年度	１８年度		１９年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円		1,658	1,536	1,725	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳				パソコン借上料830,550 印刷製本費467,000 手数料217,000	パソコン借上料830,550 印刷製本費439,372 手数料125,889	使用料及び賃借料831,000	
人件費(B)			千円	0	914.6	3,360.1	897.1	
トータルコスト(A)+(B)			千円	0	2,572.6	4,896.1	2,622.1	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由			
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている		事業区分「その他」のため評価対象外			
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☒ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		事業区分「その他」のため評価対象外			
			☐ 達成していない					
			☒ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外			
			☐ 可能性はない					
			☒ 評価対象外事項					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい		事業区分「その他」のため評価対象外			
			☐ 見直す必要がある					
☒ 評価対象外事項								
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外			
			☐ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
			☒ 可能性がない					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等					
			☐ 臨時的任用職員等の活用					
			☐ I T化等業務プロセスの見直し					
			☐ 受益者負担の見直し					
			☐ 類似事業との統合・役割見直し					
			☐ 上記以外の方法					
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある					
			☐ ない					
			類似 事務 事業 名称	1		実施主体 （所管部署）		
				2		実施主体 （所管部署）		

コード	4046	事務事業名称	子育て支援総務事業				所属名	子育て支援課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			子育て支援の推進また、母子（父子）寡婦福祉等の向上の福祉の向上に係る総括的な事務のため、継続することが望ましい。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事務の効率化を図るためには一時的に経費の増額が見込まれるが、現状のまま継続していくことであれば、経費も成果も変わらない。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
保育園・子ども支援センターすてっぷ2 1 或いは母子保健課等関係機関と連携を図りながら、事業を推進していく。									

所属長コメント	他の事務事業を円滑に進めるために必要であると考える。								
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☐ 現状のまま継続									